

令和元年度
京都府京力農場づくり推進大会に参加して

令和2年1月30日ガレリア亀岡

1. 基調講演

演題 「集落営農法人の決断～担い手の専従化～」

講師 農事組合法人ぐっど・は一べすと

代表理事

山田泰和 氏

農業経営アドバイザー

西村紳一郎 氏

2. パネルディスカッション

テーマ「次世代へつなげる営農組織づくり～儲ける農業を展開～」

コーディネーター

京都大学大学院農学研究所

准教授

北野慎一 氏

パネリスト

①(株)味歩里(福知山市)

代表取締役会長 牧 晴喜 氏

代表取締役社長 桐村正典 氏

②(有)あつぷるふぁーむ(与謝野町)

代表取締役 山本雅巳 氏

取締役副社長 小田俊規 氏

③農事組合法人ぐっど・は一べすと(滋賀県東近江市)

代表理事 山田泰和 氏

農業経営アドバイザー 西村紳一郎 氏

基調講演は、滋賀県東近江市で1haもある圃場もあり、規模も大きく、我がほたるの里と比較できないぐらいでした。ほたるの里は60歳以上の会員が引っ張ってきているが、農事組合法人ぐっど・は一べすと様におかれては40歳台のリーダーであることに驚かされました。また農作業の一部を専従化にし、2人を雇い入れされている。これもほたるの里では、規模が小さく無理だと感じました。

パネルディスカッションにおいては、(株)味歩里様は、九条ネギのハウス栽培、加工品では、味噌、糍、漬物を作り増収を考えておられ、(有)あつぷるふぁーむ様はハウスも98棟でトマト、キュウリ、九条ネギ等多品目を栽培され、観光農園、喫茶も経営され多様化されていました。

我がほたるの里において現状体制では、これ以上手を広げられない状態と思っておりますが、常に儲かることにチャレンジして前向きに進んで次世代につなげる我が地域に合った営農組織づくりに取り組んでいきたいと思っております。

美しいふるさとをみんなの力で守っていこう！